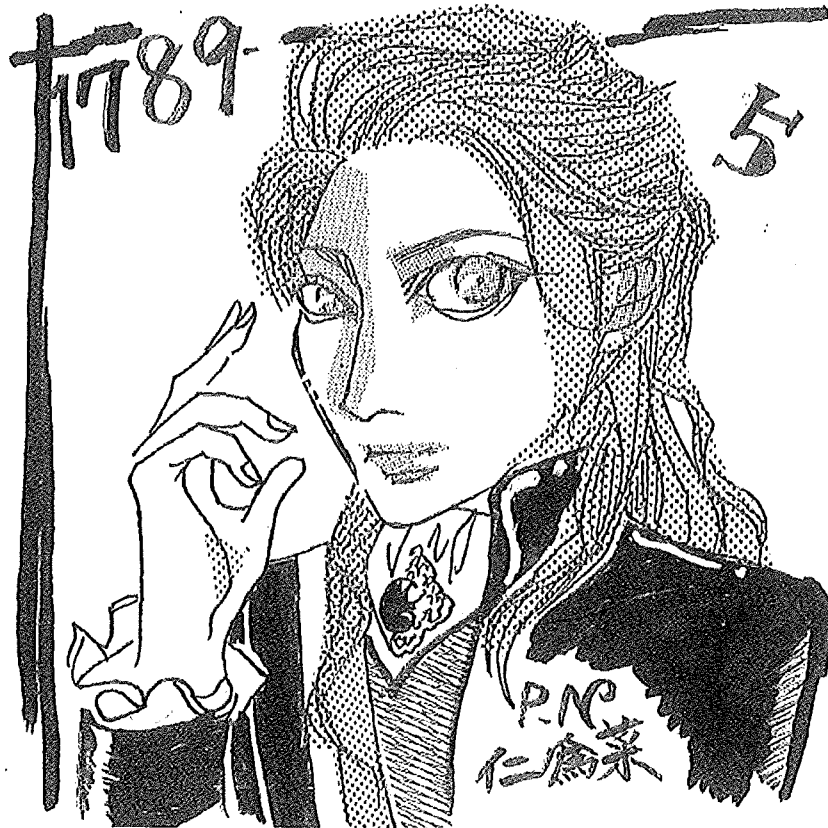


旅立ち

社会福祉法人しらとり会
利用者通信 (NO. 49)
令和元 (2019) 年 5 月 1 日発行

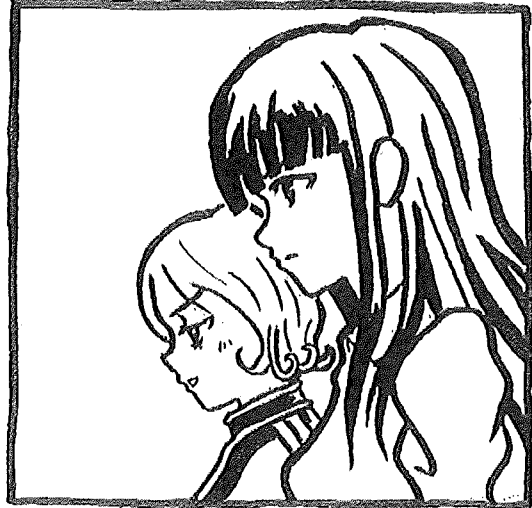
今月は、5 名の方からの投稿です。



同志社大学物語 《受験編》 ～ あとがきにそえて ～ 受験する君へ (後半)

④僕は、母親が社会科教員の息子です。同志社大学現役の時、経済学部と商学部は世界史で受け、経済学部は不合格、商学部は合格でした。横浜市立大学商学部も論述式の世界史で受け少し苦戦しました。1浪目は日本史で早稲田大学第一文学部教育学部を受け、不合格でした。2浪目は、すべて日本史で受けました。京都大学は、数学ⅡB までで受けました。早稲田大学、同志社大学、関西大学、立命館大学は英語、日本史、国語で受けました。だから、社会科のことではあまり困りませんでした。

(YY)



H.N

落語・相の手都々逸

○「トランプ政権ロードです」。

(特徴は?)

「一方通行な上に、真正面に壁が有るんです」。

○「坂本九ロードです」。

「皆、上を向いて歩いています」。

(岡本 祐子)

○「令和」について。

○ある世界的に有名な国語学者によると、神様の御告げ(令)によって、仲良く(和)過ごす、それが令和。これは祭政一致、神道国家へ逆戻りである。

○令息、令嬢がなごやかに暮らす、これは憲法の法の下での平等違反である。

○政治の命令によって平和を築く、憲法9条改正が加速するであろう。

○日本国政府は令和と名付けて礼和を知らない。

○政治とは体感出来なければ意味がない。

○国民不在のクラウド政治をやっても勝手にやってくれである。

○国会で議論した通りの生活を障害者は送っていない。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

読んでいただいた方からのご感想をお寄せください。

また、利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

次回の締切は、5月15日(水)です。

『旅立ち』編集委員：加藤、本川、A.-Z.、H.A.